運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日　　令和8年　7月24日　13：30～14：30		
出席者		議　題
利用者	0名	1. 実績報告 2. 熱中症予防について 3. 身体拘束について
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	3名	

ご意見等のまとめ

１．実績報告
　グルーホームらく令和８年６月、令和８年７月の主な出来事について報告させていただく。

２．熱中症予防について
　熱中症予防についてグループホームらくの現状を説明させていただき、対応策についてご意見をいただきました。

水分補給をしたがらない利用者様について
- 本人の好きな味の水分を飲んでいただく。
- かき氷にして提供してみる。
- ゼリーやフルーチェ等を提供してみる。
- 水分が豊富な夏野菜（トマト、きゅうり、スイカ等）を提供してみる。

温度管理について
- 暑い人に温度を合わせ、寒い方は何かを羽織ったりする。
- 人によっては血流が悪く、寒気を感じやすい場合もあるので、配慮する。
- 働いているスタッフにも注意し、温度設定を行う。

外出について
- 車での移動等簡単な外出はいいと思うが、基本的に気温によっては中止にしたほうが良い。
- ドライブも日照の具合により中止する。

その他熱中症予防について
- 小さい保冷剤を数個用意しておき、状況により体を冷やす。
- 冷えピタも良い。
- 体を冷やすスプレーもあるので、うまく使う。

等のご意見をいただきました。今後も上記にいただいた対策を活用し、利用者様、スタッフ共に熱中症になることがないよう注意していきます。

３．身体拘束について
利用者様が使用されている車いすテーブルについて、使う理由と限定的に使用していることをご説明させていただき、ご意見をいただきました。
- 食事の際に限定的に使用するのであれば身体拘束ではない。
- 今後も本人が嫌がるようであれば、他の方法を考える。
- 仮に食事の際に嫌がるようであっても身体拘束とはいえないと思うが、なるべく本人に負担のかからない方法を考えたほうがいいと思う。

等のご意見をいただきました。
今後もし嫌がるようであれば、本人に負担のかからない他の方法を考えたいと思います。